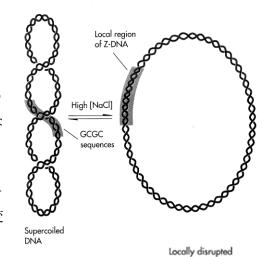
遺伝子生化学 1, 生化学 II-A ターム末テスト 5月29日実施

以下の問い(問1から問10)に答えなさい。

- 問1 ABO 式血液型について、O型の父親とAB型の母親との間 に子供が二人いた場合、その子供の血液型が二人とも A 型であ る確率を答えなさい。
- 問2 アミノプテリンなどの抗葉酸剤(右図)が抗がん剤(化学療 なさい。
- NH. Aminopterin 法剤)として働くのはどのような仕組みによるのか? 説明し $R = CH_3$ Methotrexate (amethopterin) OCH₃ OCH₃ 問3 次の各 DNA に超らせんは形成されるか? それぞれ答えなさ **Trimethoprim** 61
 - (1) 超らせんのない直鎖状 DNA の一方の端を動かないように 固定しておき、他方の端を時計回りにねじる。
 - (2)超らせんのない直鎖状 DNA の両端をねじった後でその両端をつなぐ。
 - (3)超らせんのない直鎖状 DNA の両端をただつなぎ合わせる。
- 問4 ある閉環2本鎖 DNAに C,G が交互に繰返す240bp の領域があ る。高塩濃度溶液では、この領域は B 型から Z 型に移行する。この とき, まつわり数(L), よじれ数(W), ツイスト数(T)の変化を求めな さい。

(注意) 右図はこの問題のイメージを表す図を他の本から引用した ものである。右の環状 DNA は超らせん構造がないが、この間ではそ のような条件は与えられていない。この問では左右の DNA の間の変 化値を求めること。

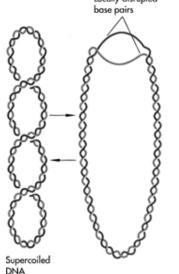


0 COO

CNCHCH2CH2COO

問5 2600bp の環状 2 本鎖 B 型 DNA のらせん軸を無理して平面にすると、ツイ スト数(T)は224となる。この制約から解放すると、DNAは正常のツイスト数 をとる(1巻き 10.4bp)。この環状 DNA の制約形、解放形それぞれのまつわり 数(L), ツイスト数(T),よじれ数(W)を求めなさい。

(注意) 右図の左側は解放形を示す。解放形は自由に超らせん構造をとれる状 態で L=T+W が成り立つ。右図の右側は制約形を表す。制約形は DNA に力を 加えて超らせん構造をとらせないようにしている状態で、無理やり W=0 とし ているため L=T が計算上成り立つ。T が B型 DNA の本来の値と異なる場合 は右側のようにB型DNAの構造が部分的に壊れる。



- 問 6 大腸菌のジャイレース(Gyrase)の阻害剤であるノボビオシンで大腸菌の増殖が止まる。ジャイレースの阻害で増殖が止まる仕組みを述べなさい。
- 問7 真核生物の直鎖状 DNA の複製において、娘鎖の 5'末端が短くなっていく仕組みを説明し、それに対して どのような解説策が備わっているのかを説明しなさい。
- 問8 大腸菌のラクトースオペロンの lac リプレッサーによる転写調節について説明しなさい。
- 問9 大腸菌は栄養源にグルコースとラクトースが共存したとき,グルコースを優先的に利用する。この現象を何と呼ぶか、答えなさい。また、グルコースの有無によりラクトースオペロンの転写が CAP で調節されるしくみについて説明しなさい。
- 問10 トリプトファンオペロンはリプレッサーに加え転写減衰によっても調節される。

次の図を参考にして、下の転写減衰の説明文について、①から⑯までの括弧に当てはまる最も適当な語句を 各々一つずつ選び、a)などの記号で答えなさい。

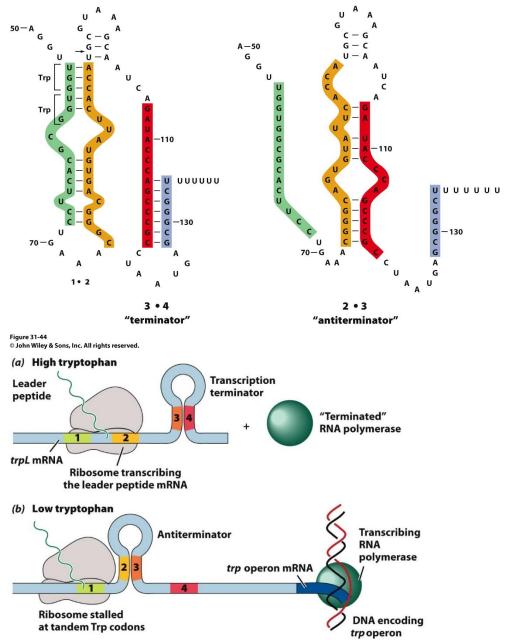


Figure 31-45 © John Wiley & Sons, Inc. All rights reserved. (説明文)トリプトファンオペロンの trpL は4つの相補的配列を含み、二通り($1\cdot2$ ~アビンと $3\cdot4$ ~アビンの二組の場合と、 $2\cdot3$ ~アビンの一組の場合)のヘアビン構造を作ることができるが両方同時にはできない。転写開始後すぐに mRNA に(①、a)リボソーム、b)RNA ポリメラーゼ、c)DNA ポリメラーゼ)が結合しリーダーペプチドの翻訳を始める。Trp が (②、a) 豊富にあるとき、b)不足しているとき)は Trp-tRNA が (③、a) 大量に供給され、b)あまり供給されず、)リボソームは転写中の RNA ポリメラーゼのすぐ後ろをついて行くことができる。このため (④、a) $2\cdot3$ ~アピン、b) $3\cdot4$ ~アピン)の形成が立体障害により妨げられる。 (⑤、a) $2\cdot3$ ~アピン、b) $3\cdot4$ ~アピン)ができないと転写終結構造の (⑥、a) $2\cdot3$ ~アピン、b) $3\cdot4$ ~アピン)が形成され転写が終結する。この終結を (⑦、a) 内在的転写終結、b) ρ 因子依存型終結)という。Trp が (⑧、a) 豊富にあるとき、b)不足しているとき)は Trp-tRNA で (⑨、a) 大量に供給され、b)あまり供給されず、) trpL の相補的配列 1 番の UGG-UGG のところで (⑩、a) リボソーム、b)RNA ポリメラーゼ、c)DNA ポリメラーゼ)が停止してしまう。その結果、 $1\cdot2$ ~アピンの形成を妨げる。 (⑪、a) リポソーム、b)RNA ポリメラーゼ、c)DNA ポリメラーゼ)はそのまま転写していき、 (⑫、a) $2\cdot3$ ~アピン、b) $3\cdot4$ ~アピン)ができるため転写終結構造の (③、a) $2\cdot3$ ~アピン、b) $3\cdot4$ ~アピン)ができる前に (⑤、a) リポソーム、b)RNA ポリメラーゼ、c)DNA ポリメラーゼ)は通り過ぎて残りのトリプトファンオペロンを (⑥、a) 翻訳、b)転写)する。

以上。